



インド政府ICCR派遣



# Maestro Anupriya Deotale

## 北インド古典音楽&フュージョンコンサート



Maestro Anupriya Deotale  
Violin/ヴァイオリン

2012年、日印国交樹立60周年の記念催事として、インド政府は東大寺において、菩提僊那（ぼだいせんな）を継承しました。菩提僊那は、歴史上はじめて日本に来たインド人と知られ、また東大寺大仏の建立の時に聖武上皇の代わりに開眼導師をつとめました。

今年で5年目となる東大寺での菩提僊那継承催事にインド政府ICCRはインド古典音楽・フュージョングループを派遣します。東大寺での奉納公演後、全国で公演します。

アヌプリヤ・デオタレは有名なヒンディー語の詩人であるチャンドラカント・デオタレの娘。最高クラスのヴァイオリン奏者であり、数少ない北インドの古典ヴァイオリン奏者です。独特の演奏スタイルは深い感情導入による甘い調べに表現されています。



Jivesh Singh  
Vocal & Guitar/  
ヴォーカル&ギター



Ustad Akhtar Hasan  
Tabla/タブラ



Vishal Dixit  
Keyboard/キーボード

会場：**光明寺本堂**

〒732-0066 広島市東区牛田本町4丁目2-5

平成**28年8月8日**（月）

開場：午後6時 開演：午後6時30分

参加費：浄財

主催：インド政府ICCR、インド大使館、光明寺、NPO日印交流を盛り上げる会  
問合せ：光明寺（082-221-1948）、

NPO日印交流を盛り上げる会（025-752-2396）

※駐車場はありません。プログラムは予告なく変更することがあります。

